

【班長と副班長の役割と交通旗・ホイッスルの使い方】

(1) 横断前

- ・ 班長は、横断する前にはいったん止まり、交通旗を水平に出して、班員のとび出しを防ぐ。
- ・ 班長は左右を確認し、車が来ていないこと、車が止まってくれたこと（渡っても安全であること）を確認する。

※ 車が来ているときには、遠くても、通り過ぎるのを待つか、止まったことを確認してから横断する。



(2) 横断

- ・ 班長は、ホイッスルと交通旗を使って車に横断することを伝え、自分を先頭に縦に一直線で横断する。

① ホイッスルを「ピーッ」と伸ばして吹きながら交通旗をおおよそ斜め60度まで振り上げる。

② ホイッスルを「ピッ」と吹きながら交通旗を水平な位置まで振り下ろす。

※ 旗とホイッスルの合図で、横断を始める。



(3) 横断後

- ・ 班長と副班長は、全員が渡り終えたことと、班員が順番に並んでいることを確認する。
- ・ 副班長は、止まった車や安全ボランティアの方がいるときには、相手の目を見て会釈する。

